

令和元年 7 月 1 日  
観測部  
地球環境・海洋部

## 6 月の天候

2019 年（令和元年）6 月の日本の天候は、沖縄・奄美で降水量がかなり多く、日照時間がかなり少なくなりました。西日本では降水量が少なく、東・西日本で日照時間が多くなりました。気温は北日本で高くなりました。

2019 年（令和元年）6 月の天候の特徴は以下のとおりです。

○沖縄・奄美では、降水量がかなり多く、日照時間がかなり少なくなりました。梅雨前線や湿った空気の影響を受けやすかったため、沖縄・奄美では降水量がかなり多く、日照時間がかなり少なくなりました。

○西日本の降水量は少なく、東・西日本の日照時間は多くなりました。梅雨前線は日本の南海上に離れて停滞しやすくその影響を受けにくかったため、西日本の降水量は少なく、東・西日本の日照時間は多くなりました。

○北日本の気温は高くなりました。上旬を中心に暖かい空気に覆われやすかったため、北日本では気温が高くなりました。

別紙（概況、統計値等）[PDF 形式:478KB]

[https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/stat/tenko1906\\_besshi.pdf](https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/stat/tenko1906_besshi.pdf)

問合せ先：観測部 計画課情報管理室 担当 村井(観測値や記録について)  
電話 03-3212-8341 (内線 4154) FAX 03-3217-3615  
地球環境・海洋部 気候情報課 担当 竹川(天候の解説について)  
電話 03-3212-8341 (内線 3154) FAX 03-3211-8406